

庄原市空き家解決専門家ネットワーク

事業概要

広島県庄原市の空き家問題を解決するために、庄原市民及び庄原市に物件を持つ全国の相談者 79 人を対象に、空き家の流通や利活用の相談（95回）やコンサルティング（23回）及び移住者の支援（4回）を行い、空き家 28 件を流通させ、空き家 4 件が利活用された。

事業者情報

団体名 庄原市空き家解決ネットワーク

所在地 広島県庄原市中本町一丁目8番16号

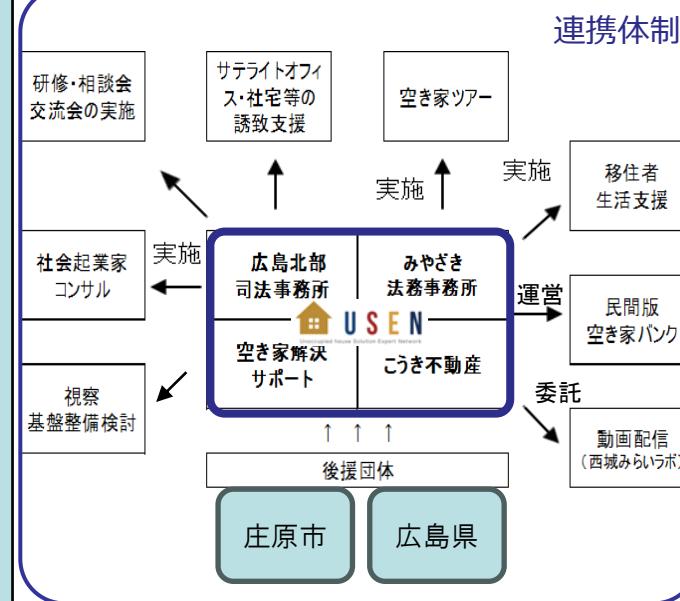
設立時期 2021年2月

団体HP <https://akiyanetshobara.com/>

活動地域

広島県庄原市

凡例 ...実施事業者 ...自治体 ...その他連携先



取組内容及び成果

①二地域居住、多地域居住等を実現するために空き家を活用する取組

(1)物件紹介や専門家によるコンサルティングを行い、空き家を利活用する事業者を支援した。

(2)庄原商工会議所と共に、「庄原創業塾」を行い空き家で起業する人を増やした。

(3)「空き家活用交流会」により新たな起業家を発掘した。

②移住・定住を実現するために空き家を活用する取組

(1)移住系YouTuberノマドワーカーCarさん

の協力を得て、「移住・定住動画の発信」を行った。



(2)地元金融機関と「移住者支援住宅ローンの開発の検討」を行った。



③新たなニーズに対応した空き家活用を希望する物をサポートする取組

移住希望者・空き家利活用希望者向けに、「空き家ツアーリング」を行った。

④オンラインにより空き家の所有者と活用希望者をマッチングする取組

民間版空き家バンクを運営し、VRを使った物件情報、移住者の視点に寄り添ったホームページの運営を行った。

■ 取り組み内容

1. 二地域居住・多地域居住等を実現するために空き家を活用する取り組み

■ 成果

(1)コワーキングスペースやサテライトオフィス等の空き家を利用する取組みに対するコンサルティング

→計23回

(2)庄原商工会議所と共に、空き家問題の解決・空き家の利活用・社会事業をテーマとした「庄原創業塾」の開催

→全6回、受講生7人

受講生に対する創業までのコンサルティング

空き家×コワーキングスペース運営 ケーキ屋 ぶどう農家 酪農
無農薬農業 雑貨屋 ECサイト ※3人起業

(3)「空き家活用交流会」の実施

→全6回、27人



■ 取り組み内容

2. 移住・定住を実現するために空き家を活用する取組み

■ 成果

(1) 移住・定住動画の発信

YouTuber「ノマドワーCar」さん
→全4回動画配信

(2) 移住希望者に対して行う

◆生活支援 **全4回**

◆地元金融機関と

「移住者支援住宅ローン」の
商品開発の検討



■ 取り組み内容

3. 新たなニーズに対応した空き家活用を希望する者をサポートする取組み

■ 成果

(5) 空き家ツアーの実施

① 2023/11/11(土) @郊外

移住希望者向け「仕事と空き家見学ツアー」

AM 企業3社紹介、PM 空き家4か所見学

参加者10名

② 2024/1/27(土) @市内中心部

移住者・空き家活用希望者向け

「空き家見学ツアー」

空き家の見学とリフォームによる利活用見学

参加者 6名

**移住希望者おいで
空き家と仕事紹介**

庄原市などの山間地域へ移住する魅力を持つ
を対象に、市内の空き家情報を紹介。市
場の情報も提供する見学ツアーや日、同市
西城である。移住のハードルを取る
確保に向き合う。

市内の司法書士や地建物引手の問合せで
つままで空き家専門家ネットワークが初め
て開。参加無報酬組合を導く。

午前10時に西城自治振興センター（西城町
に集合。町内各担当者が空き家見学求人
の説明を受ける。勝手にし見学した若手の農園
経営者からは、農環境や起業体験などを聞く。
午後スタッフが車で案内。町内の空き家を

庄原の専門家ネット、西城でツアー

件を巡る。いずれも持ち手は物件の処分希望
してお。建物に農地か森林が付く。午後4時
に解散する。不思議な2021年は設立。国と各道の
空き家対策のモデル事業を採択され。所有
者の登記や届出といった個別の事のワンストップ
相談窓口としている。まちの活性化つなが
る物件の有効活用や再活用を取り組みサポート
している。

ネット理響でツアーや農園地建物引手
富嶽美記さん（60）は、「中山間地域は事な
い」というイメージがあるが人が多い、農林
業の可能性もある。ツアーや契約に迷はず
ても、移住のうかげなれば、相談する。

富嶽さん（09034-79-6475）
（小島正和）

11日開催 参加者募る

(R5.11.2 中国新聞朝刊)



■ 取り組み内容

4. オンラインにより空き家の所有者と活用希望者をマッチングする取組み

■ 成果

- (1)遠隔地空き家所有者、空き地、空き家予備軍に対応
 - (2)移住者支援の実施 →**2か所居住物件1件 2人移住予定**
 - (3)空き家問題の解決業務を支援するデータベースの運営
 - (4)空き家予備軍に対応するため、セミナーや相談会の実施

	市民向けセミナー	相談会
回数	4回	26回
参加者数	30人	40人

■ 取り組み内容

4. オンラインにより空き家の所有者と活用希望者をマッチングする 取り組み



■ 成果

(6) VR機能付き物件情報を掲載

- ◆相談者 79人
- ◆相談件数 95回
 - 流通 28件
 - 利活用 2件
 - 解決中 34件

※流通28件のうち6件は当団体がマッチングした売買、
19件は売買等の支援、
9件は近所や親族に対する贈与等